

大分県開催＜別府地獄ラウンド＞H24.12.15(Sat) 大分県社会教育総合センター 第1セミナー室

数日間続いた厳しい冷え込みとはうって変わり、当日は暖かい日となりました。しかし、午後からはあいにくの雨。そうした中、九州各県はもとより、東京都や広島県から、**34名**の会員が集まり、別府地獄ラウンドが開催されました。年末の忙しい時期にもかかわらず“おんせん県大分、湯のまち別府”に、多くの仲間が集まり、温泉に負けないぐらい熱い議論を交わしました。



1 トピックス

○世界を飛び回る佐藤豊教授から、台湾の教育について情報提供が行われました。台湾の教育制度や徴兵制度と教育の関係等普段知ることのできない他国の様子を聞くことができました。（教育制度は日本がモデルになっているとのこと）

○体育に関することとして、学校での部活動は日によって実施する種目が変わり、先生の運動サークルも存在し重要視されていること等、大変貴重な情報をいただきました。貴重といえば・・・佐藤教授から提示された北京語でのパワーポイント資料もなかなか見る機会のない貴重なものでした。



2 研究発表



○研究発表では、東京都立六郷工科高校の杉山正明先生から「保健学習指導案の一提案」と題した発表をしていただきました。内容は、先生がこれまで行ってきた数多くの実践から得た導入方法や評価方法の紹介、さらに授業に関する多くの資料の説明があり、これから保健学習を充実していく上で大変参考となる発表を聞かせていただきました。

3 実践報告（大分県学体研ハイライト）

○実践報告では、大分県で11月27日（火）に行われた「第43回大分県学校体育研究大会」の授業を基に意見交換を行いました。

小学校は「体づくり運動」、中学校は「ダンス」、高等学校は「柔道」、特別支援学校は「体づくり運動」、それぞれの授業内容を映像で振り返りながら報告し、その後、参加者による意見交換を行いました。異校種の先生方とのグループ協議でしたが、時間を忘れ話す姿に、体育にかける熱い想いを感じました。

4 情報交換（体育専科教員の実践事例）

○大分県内で16名配置している体育専科教員の一人、日出町立日出小学校 河野 理先生から実践報告が行われました。本年度2年目となりこれまで積み重ねてきた多くの実践と同時に、小学校体育に対する熱い想いが報告されました。（報告：阿部尚史）

次回予告！ 熊本火の国ラウンド

1月12日（土） 13:30～17:00

参加をお待ちしております！